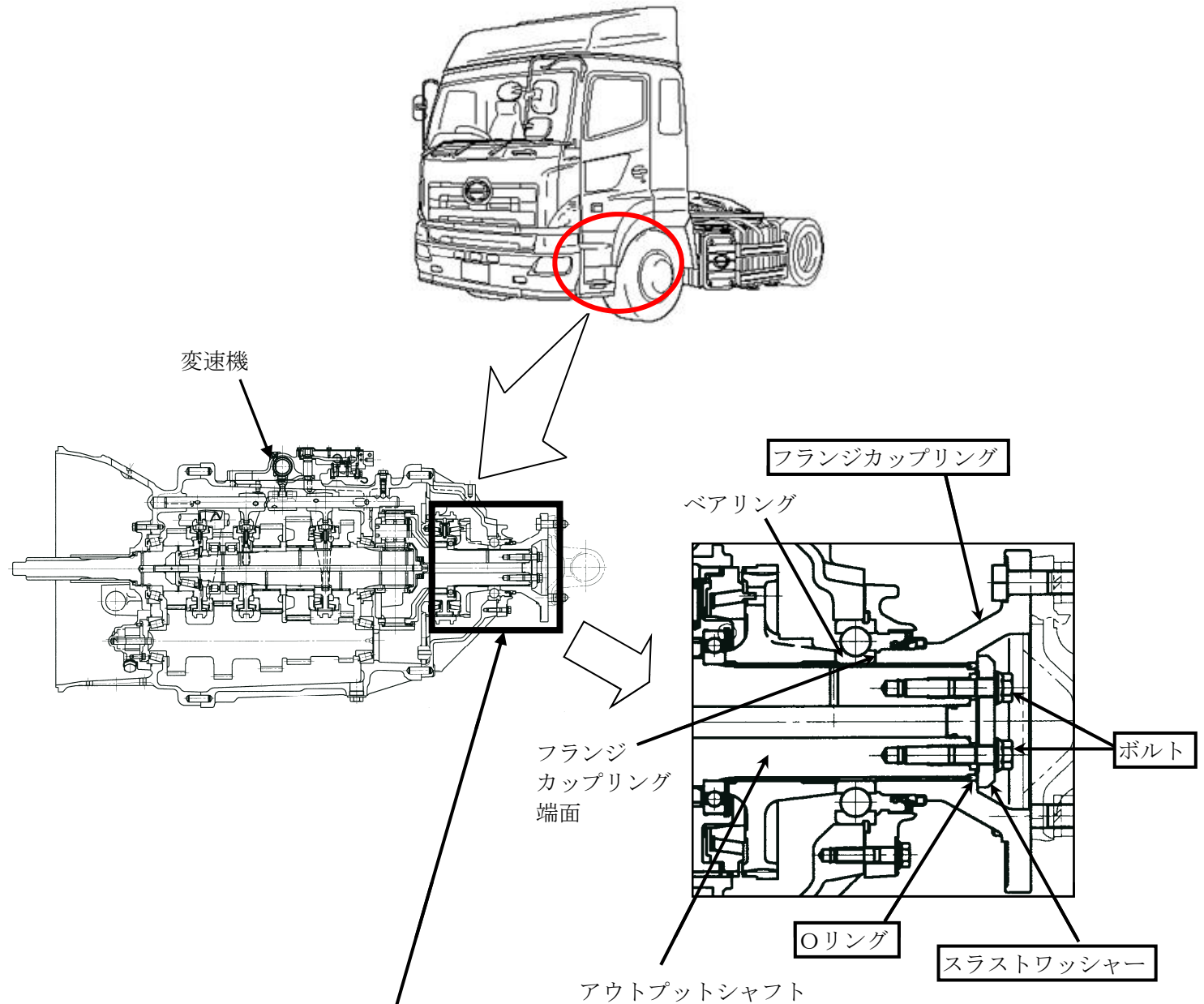


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

12段式変速機を搭載した大型トラックにおいて、変速機後端のフランジカップリング端面の表面硬度が不足しているため、ベアリングのクリープに伴いフランジカップリング端面が摩耗し、フランジカップリング締付けボルトが緩むものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、フランジカップリングが抜け出し、最悪の場合、プロペラシャフトとともに脱落するおそれがある。

改善の内容

全車両、フランジカップリングと当該ボルトを対策品に交換するとともに、スラストワッシャーとOリングを新品に交換する。

識別：ネームプレートに黄色ペイントを塗布する。